

## この街にこの人あり

もっと、たくさんの人に楽しんでほしい。  
もっともっと、すぎなみを好きになりたい。

子ども向けの各種イベントに参加し、タイルモザイクなどのワークショップを行なっています。「すぎなみの子どもたちにアートを楽しんでほしい」と、地域活動をしている河原拓巳(かわはらたくみ)さんにお話を伺いました。



ガラス造形・タイルモザイク  
河原拓巳さん

### モザイクアートとの出会い

大学では油絵を専攻していましたが、この選択が良かったのかどうかと、悩んでいました。そんなときに、“大理石のモザイク制作”の授業を受けて、「僕がやりたかったのはこれだ!」と、その日からタイルモザイクの世界に引き込まれてしまいました。

また、大学卒業後に就職したガラス会社でガラス造形に興味を持ち、仕事の傍らで、アート活動を続けてきました。



ガラス造形の代表作品

転機となったのは、4年前の杉並区役所・区民ギャラリーでのガラス作品の個展で、予想以上の反響があったことをきっかけに、地域での活動を始めました。

### 現在の地域活動の内容

昨年は、子どもや親子を対象としたイベントでタイルモザイクのワークショップを10回、ガラス作品の展示会を4回程行いました。

ワークショップに参加した子どもたちの笑顔に接するのは、まさに至福のひとつです。主催者から「河原さん、来年もお願いします」と言われると、とても元気が出ます。

この活動を始めてから、特別の感情を持ち合わせていなかった“すぎなみ”が好きになり、“すぎなみ”のために、

“すぎなみの人”のために、頑張ろうという気持ちが生まれ、どんどん膨らんできました。

また、イベントに参加するアーティスト仲間との交流も広がり、さらに深まっていき、活動をするうえでの大きな楽しみです。



タイルモザイクのワークショップ(「すぎなみ 子ども・子育てメッセ 2019」)とタイルモザイク作品

### これからやりたいこと

「今後は、杉並区で区民のための目的(子供、子育て、まちづくり、福祉、高齢者など)を持った活動団体でのイベントで、アートを通じて少しでも力になれば、杉並区で活動しているアーティスト仲間と一緒に盛り上げたい」と、これからの活動にたいへん意欲的です。

Takumi Glass工房  
Instagram  
フェイスブック

web: [www.takumi-glass.com/](http://www.takumi-glass.com/)  
<https://www.instagram.com/kawahara1973takumi>  
<https://facebook.com/takumiglass>